



平成25年度南区実施プラン期末報告

「みんなでみなみパワーアッププラン」

南区では、「区民が健やかで幸せを実感できるまちの実現」「区民一人ひとりが主役のまちづくりの推進」「区民に信頼される区民のための区役所の実践」の3つを使命とした「平成25年度南区実施プラン」を策定し、区職員が一丸となって取り組んできました。このたび、その取組結果を取りまとめましたのでご報告します。

今後も引き続き、市民自治によるまちづくりや信頼される区役所づくりの取組を進めていきます。

平成26年（2014年）3月31日

南区長 吉岡 亨

取組結果

評 価		項目数
よくできました	目標を上回る成果をあげることができました。	7
目標どおり	目標どおりの成果をあげることができました。	31
もう少し	目標どおりの成果をあげることができませんでした。	0

基本方針1 地域とつくるまちづくりの推進

重点取組項目1 安全・安心なまちづくりの推進

具体的な取組

1 災害発生に備え、地域が主体となった防災マップ作成への支援を通して、地域住民の防災意識向上を図ります。

▶取組結果

- ・簾舞地区町内会連合会が主体となって防災マップを作成し、約2,300部を配布しました。

評 価



2 地域と職員の防災対応能力の向上を図るため、地域と連携して防災訓練を実施するとともに、防災リーダー研修の充実などにより、自主防災組織への支援を行います。

▶取組結果

- ・芸術の森地区で南区防災訓練を実施しました。地域住民のほか、防災関係機関等の計149人が参加して、地域住民の避難誘導訓練・発災対応型訓練・収容避難場所自主運営訓練等を行い、地域防災力の向上を図ると共に、情報収集や伝達、避難所の運営などの訓練に職員が参加し防災対応力の向上を図りました。
- ・災害発生時における被害拡大の防止や救出救護に地域住民の力が必要なことから、地域住民の防災知識を向上し、自主防災組織の中心的な役割を担う人材を育成するため「防災リーダー研修」を開催しました。

評 価



具体的な取組

- 3 災害時要援護者避難支援対策事業の趣旨・重要性やこれまでの取組成果について、説明会などの開催やパンフレットの配布により積極的に情報提供し、各地区において災害時に住民同士で支え合う体制づくりが進められるよう支援します。

▶取組結果

- ・区内の町内会をはじめとする地域の各種団体に対し「災害時要援護者避難支援対策事業」の説明会・出前講座を計10回開催し、広く区民に情報提供を行いました。
- ・啓発用パンフレット計1,560部を配布し、広く区民に情報提供しました。

評価



- 4 「地域みんなで子どもを見守る南区」運動を全地区で引き続き展開し、地域における見守り活動を支援します。また、警察や地域と連携して防犯パトロールなどを実施します。

▶取組結果

- ・「南区春の児童見守り運動」を展開し、南区内の各小学校と地域団体が連携した見守り活動を推進しました。真駒内公園小学校では、北海道警察マスコットキャラクター「ほくとくん」が腕章を着け、活動に参加しました。
- ・見守り活動団体にパトロール用腕章を、見守り協力事業所に車両用パトロールステッカーをそれぞれ交付し、活動の充実を図りました。

評価



- 5 各地域の交通安全関係団体や学校と連携した交通安全運動を展開して、交通事故の防止に努めます。また、自転車事故の防止、自転車利用マナー向上を目指すために、啓発活動を実施します。

▶取組結果

- ・南区内の各小学校が開催するスクールゾーン実行委員会に、区役所、南警察署の職員が参加して交通事故防止を呼び掛けました。
- ・「駐輪マナー」と「セーフティ自転車」の街頭啓発を地下鉄駅前で行い、自転車利用マナー向上などについて呼び掛けました。

評価



- 6 トンネルや橋の損傷、斜面からの落石や地すべりなどが原因となって発生する事故を防止するために、定期的な点検を行います。

▶取組結果

- ・防災カルテ作成等業務において、区内185箇所の地すべり等の防災カルテを作成し、定期的に点検を実施しました。

評価



- 7 職員の防災対応能力の向上を図るため、災害発生時の対応方法を習得する研修などを実施します。

▶取組結果

- ・職員が災害発生時の役割などに関する知識を身に付けることを目的とした研修を実施しました。

評価



- 8 住民の安全・安心を確保するため、関係部署と連携してヒグマ出没時の対策を進めるとともに、ヒグマの頻出地域における啓発活動や講習を関係部署と連携して実施します。

▶取組結果

- ・昨年度までに講習が未実施の小学校4校でヒグマ講習を実施し、814人の児童が受講しました。
- ・ヒグマ出没に関する注意喚起のポスターを作成し、区内の店舗に掲示を依頼したり、戸籍窓口の映像モニターを利用し、来庁者に呼び掛けるなどの注意喚起を実施しました。

評価





重点取組項目2 健康でぬくもりのあるまちづくりの推進

具体的な取組

1 育児に関する悩みを抱えている母親を積極的にサポートし、親子のこころとからだの健康づくりを支援します。

▶取組結果

- ・育児に不安を持つ親を対象に悩みの共有化と孤立感の軽減を目的としたグループミーティングを実施しました。
- ・親子のこころとからだの健康づくりを目的に、子育て講座や「親子でリズムっちゃお」を開催しました。

評価



2 子育てに関する技術や知識などの情報提供を積極的に行い、地域の育児力を発揮できるよう子育て支援を推進します。

▶取組結果

- ・区内の小中高生が命の大切さや子育てについて学ぶ機会を提供するため、次世代育成支援事業「ふれあいキッズ」を5校で実施し、延べ738人の生徒、親子、地域住民が参加しました。
- ・地域の育児力を強化するため支援者研修交流会や子育てボランティア講習会を実施しました。

評価



3 地域住民と関係機関が連携する「南区要保護児童対策地域協議会」を開催し、情報の共有化を図り、児童虐待防止の取組を進めます。

▶取組結果

- ・要保護児童対策地域協議会代表者会議の開催、実務者会議構成員の増員、個別ケース検討会議への臨時委員の招集規定を新たに設け、児童虐待対応の充実を図りました。
- ・要保護児童対策地域協議会主催による研修会を増やし、児童虐待防止への取組を推進しました。

評価



4 高齢者がいきいきと暮らしていけるよう地域包括支援センターや介護予防センター、地域などと連携して、介護予防の普及・啓発に取り組みます。

▶取組結果

- ・地域で行う介護予防まつりに協力し、介護予防の普及・啓発を行いました。

評価



5 全市規模の「市民交流ウォーキング大会」を南区で開催し、健康づくりへの関心を高めるとともに、健康まつりの開催など区民と連携して、身近な健康づくりをサポートします。

▶取組結果

- ・市民交流ウォーキング大会を開催し、241人が参加しました。さらに、35人のウォーキングボランティアグループ「みなみくん歩好会」のメンバーがサポートをしました。
- ・南区民センターで「みんなでみに区る健康まつり2013」を開催し、302人が来場しました。

評価



6 地域や関係団体と連携したネットワークを充実させ、食育による健康づくりを推進します。

▶取組結果

- ・南区食育ネットワーク会や食生活改善推進員協議会と連携し、「食育パネル展」「子育てママ料理教室」などを実施し、朝食習慣、地産地消等の啓発を行いました。「食育パネル展」は開催回数を増やし、大型商業施設でも行いました。

評価



7 さまざまな事業を通じて、食中毒予防など食の安全と生活衛生に関する情報を適宜わかりやすく提供します。

▶取組結果

- ・南区のHPや広報さっぽろ南区版、パネル展等を通して、食中毒予防等の情報を提供しました。

評価



重点取組項目3 地域との連携による雪対策の推進

具体的な取組

- 1 地域と創る冬みち事業・地域懇談会を開催し、除排雪への理解を深めてもらうとともに、協働による雪対策の推進を図ります。また、小学校で行う除雪機見学会などの体験授業を通じ、雪対策の情報を提供します。

▶取組結果

- ・地域と創る冬みち事業の地域懇談会を、37町内会を対象に計8回開催しました。
- ・澄川小学校、澄川南小学校、藤野小学校で「除雪」をテーマに出前授業を実施しました。

評価



- 2 除雪の妨げとなる迷惑駐車防止の啓発活動や合同パトロールを地域と協働で行います。

▶取組結果

- ・南警察署と連携して、迷惑駐車防止啓発活動を実施しました。
- ・真駒内地区、石山地区、藤野地区の3町内会と、除雪状況の合同パトロールを実施しました。

評価



- 3 地域や学校と協働でコロバースボトル（滑り止め用の砂を入れたペットボトル）を作成・配布し、地域や学校が取り組む冬季間の滑り止め活動を推進します。

▶取組結果

- ・北海道札幌養護学校もなみ学園分校の生徒や他関係団体から約5,000本のコロバースボトルの提供を受けました。また、南土木センターでもコロバースボトルを約3,000本作成しました。
- ・これまでに完成したコロバースボトル約8,000本を地下鉄駅周辺などの砂箱に配置したほか、区役所、区民センター、各まちづくりセンター、小学校などに配布しました。
- ・澄川小学校、澄川南小学校、藤野小学校、真駒内中学校の砂まきボランティアを支援しました。

評価



- 4 地域と冬の公園利用のルール化を図り、公園を雪置き場として利用します。

▶取組結果

- ・新たに13公園について、町内会と公園利用についての覚書を締結しました。

評価



小学校における出前講座



関係団体によるコロバースボトル作成

基本方針2 地域が主体のまちづくりの支援

重点取組項目1 シーニックバイウェイによる魅力づくりの支援

具体的な取組

- 1 札幌シーニックバイウェイの事業を支援するほか、関係団体間の連絡調整などを行います。

▶取組結果

- ・区内 18 の観光スポット等をめぐるスタンプラリーや、区内の見どころをPRするカレンダーの作成など、活動団体が連携して行う事業を支援しました。
- ・札幌シーニックバイウェイの活動が円滑に進むように、活動団体間や他ルート、関係行政機関等との連絡調整を行いました。

評価



- 2 札幌シーニックバイウェイの取組を広く情報発信するほか、構成団体と連携しながら南区の魅力をPRします。

▶取組結果

- ・地下鉄真駒内駅構内に設置したシーニックバイウェイ情報掲示板のほか、「みなみ区ガイド&MAP」「広報さっぽろ」や南区ホームページなどの各種広報媒体を幅広く活用して、シーニックバイウェイの取組について情報発信しました。
- ・節電やウォームシェアを呼び掛けつつシーニックバイウェイの取組をPRするための啓発品を作成し、地域のイベントなどでのPRに活用しました。

評価



シーニックバイウェイ沿道花壇植栽活動



節電等を呼び掛けた啓発品



区内各地区における雪あかりの様子



重点取組項目2 まちづくり活動の支援

具体的な取組

- 1 住民が主体的に取り組むさまざまなまちづくり活動を、まちづくりセンターを拠点として支援します。

▶取組結果

- ・地域力向上やコミュニティづくりの進展に効果のある地域行事や、市民自らが発意・企画し、南区において新たに取り組むまちづくり活動などを支援しました。

評価



- 2 地域と緊密な連携を図りながら、地域自主運営化されたまちづくりセンターに対して区役所全体での支援を行います。

▶取組結果

- ・自主運営まちづくりセンターの支援を目的として、区職員による連絡調整会議を毎月開催しました。

評価



- 3 大学・地域・行政の三者連携などにより、大学が有する専門性と学生の活力をまちづくりに活かすことで、地域の活性化を図ります。

▶取組結果

- ・地域の賑わいづくりなどを目的に、地域住民の声や札幌市立大学の学生のアイデアを取り入れながら、地下鉄真駒内駅の壁面をアートで装飾しました。
- ・札幌市立大学及び東海大学が地域と連携して行う取組を支援しました。

評価



- 4 地域のまちづくり活動の担い手である町内会の振興を図るため、加入促進に対する支援を行います。

▶取組結果

- ・町内会加入案内パンフレットを戸籍住民課窓口に配置したほか、転入者の多い時期に、広報さっぽろ（南区版）に加入案内を掲載するとともに、町内会活動を紹介するマチトモキャンペーンCMを戸籍窓口の映像モニターで放映しました。

評価



- 5 地域住民との連携・協働により、公園を利用した地域活動への支援を推進します。

▶取組結果

- ・藻岩下公園を考える会（パンダフル）と連携して、公園の落葉を活用した焼き芋会や保育園の園児とチューリップの球根植えなどを実施しました。

評価



- 6 地域の花植え活動を支援・啓発するため、花苗の配布活動を行います。

▶取組結果

- ・札幌市赤十字奉仕団澄川分団と協力して地下鉄澄川駅前広場で花苗植栽や清掃活動を実施し、延べ46人が参加しました。
- ・地域が行う花植え活動の支援として、花苗約33,000株を84団体に提供しました。

評価



基本方針3 親しまれ信頼される区役所づくりの推進

重点取組項目 1 区民の信頼確保に向けたコミュニケーションの活性化と区役所のサービスアップの充実

具体的な取組

- 1 職員の意識を高め、規律ある職場づくりに資する研修のほか、接遇力や業務知識の向上などを目的とした研修や勉強会を実施します。

▶取組結果

- ・市民に信頼される職員としての心構えを学び、規律ある職場づくりを目指した全体研修や、各課において窓口対応を主とする職員を対象に接遇に関する研修を実施しました。
- ・採用 1・2年目の職員を対象に、市全体の業務に対する興味・関心を高め、市職員として視野を広げることを目的とした「南区若手職員勉強会」を実施しました。

評価



- 2 信頼される区役所を目指し、会議や研修などあらゆる機会を通じ、職場内のコミュニケーションを活性化させ、風通しの良い職場づくりに取り組みます。

▶取組結果

- ・職員間で情報の共有化を図るとともに、朝のミーティングや各課における会議等を開き、職場内のコミュニケーションを深めました。

評価



- 3 庁内ホームページなどを活用し、職員間で業務に必要な情報を共有することで、市民サービスの向上を図ります。

▶取組結果

- ・庁内ホームページに、広報さっぽろに掲載中のパンフレットの配架場所等について掲載し、来庁した区民に素早く案内ができるよう情報共有を行いました。
- ・庁内ホームページの全面リニューアルを実施し、南区転入職員などがスムーズに市民対応できるよう、「庁舎利用マニュアル」や「お役立ち」などの新たなコンテンツを掲載しました。

評価



- 4 国民健康保険料の納付について、夜間・休日に納付相談を実施し、市民が相談しやすい環境を整えます。

▶取組結果

- ・夜間相談を延べ 57 日間、休日相談を延べ 8 日間実施しました。

評価



- 5 繁忙期に戸籍や保健福祉の窓口の時間延長を実施するとともに、1階ロビーにおいて、課長職による区庁舎の総合案内を実施します。

▶取組結果

- ・転入転出による手続きの多い時期に、各種窓口の時間を延長するとともに、課長職による区庁舎の総合案内を実施し、速やかに窓口へつなげました。

評価



重点取組項目 2 地域への情報提供の推進

具体的な取組

- 1 区のホームページをはじめ各種広報媒体を効果的に活用し、市民が知りたい情報をわかりやすく適宜提供します。

取組結果

- ・ 広報さっぽろの区版表紙を活用し、毎月「南区再発見」として南区の見どころを紹介しました。
- ・ 区のホームページにて「区役所からのお知らせ」「まちの話題」などを随時更新するとともに、区及び環境局のホームページにおいて、ヒグマ出没状況を掲載し、山菜採りや登山をする方への情報提供を図るとともに、ヒグマによる事故の防止を呼び掛けました。
- ・ 戸籍窓口の映像モニターにより、国民健康保険に関する情報やシーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルートの特集記事のPRも含めた「南区の見どころ」の放映を行いました。

評価



- 2 市政の重要課題について、市民の理解を深めてもらい、市政への参加を促すため、広報誌区版などで積極的・効果的に情報提供を行います。

取組結果

- ・ 広報さっぽろに「民生委員・児童委員」「ふらっとホーム」などの特集記事を掲載し、広く区民に情報を発信しました。

評価



広報さっぽろ南区版「南区再発見」



広報さっぽろ南区版7月号「南区の地産地消」(市政課題)



基本方針4 環境にやさしいまちづくりの推進

重点取組項目1 地域に根ざしたリサイクル運動の推進

具体的な取組

- 1 公園内の落ち葉の減量化と資源化を推進するため、町内会やボランティアグループとの連携による腐葉土づくりを行い、その有効活用を進めていきます。

▶取組結果

- ・地区町内会・連合会が中心となって、藤野・簾舞・川沿地区の未利用道路用地に造成した宿根草のコミュニティガーデンに腐葉土を活用し、管理を行いました。
- ・真駒内地区の緑町公園内及び沿線道路で地区ボランティア団体とともに宿根草・低木のコミュニティガーデン（腐葉土活用）を造成し、管理を行いました。

評価



- 2 公園・街路樹などから発生した剪定枝・枯損木などを市民に配布し、有効に活用していただきます。

▶取組結果

- ・区内の公園・街路樹等から発生した剪定枝・枯損木等を約58トン、無料配付しました。

評価



重点取組項目2 環境にやさしい取組の推進

具体的な取組

- 1 区役所から出るごみの分別を徹底するほか、職員の環境への意識向上を図ります。

▶取組結果

- ・庁内ホームページに「庁舎内ごみ分別方法」を掲載したほか、転入職員をはじめとする全職員を対象にごみ分別の周知徹底を図りました。

評価



- 2 環境負荷の低減を図り、電力の需給状況に対応するため、庁舎の節電や節水の徹底など、省エネルギーの取組を推進します。

▶取組結果

- ・区役所、土木センター及び保健センターにおいて、室温管理の徹底や照明の消灯・減灯等による節電を行いました。
- ・各まちづくりセンター、区民センター、各地区センターへのウォームシェアスポット設置を各施設管理者・運営団体等に呼び掛けるとともに支援を行いました。

評価



市民への剪定枝・枯損木配布会



ウォームシェアスポット(南区民センター)